



医療法人 昭仁会

北野病院
(埼玉県新座市)
院長 服部 明徳

あけましておめでとうございます。

昨年は大変な年でした。干支は庚子(かのえね)。歴史的には関ヶ原の戦いなど、変動の年といわれています。安倍総理大臣の退陣、アメリカの大統領選挙、そしてコロナの世界的大流行、本当に大変動の年でした。

では、今年の干支はどうでしょう。辛丑(かのとうし)です。辛の字は新に通じ、下にあるエネルギーが上に出現します。また、漢字の訓読みが「からい」とあるように、成長する過程でつらいことがありそうです。丑の字は、曲がっていたものが伸びることを表します。辛丑は改革の年です。新しいことにチャレンジする年です。つらいことがあるかもしれませんが、きっと成功します。歴史を見ると1841年に大飢饉の後、天保の改革が行われました。おそらく今年も人類がコロナに立ち向かい勝利する年となるでしょう。そう信じて、さあ 笑顔で頑張りましょう。

介護老人保健施設 四季の里

(埼玉県新座市)
施設長 関 公一

新春のご挨拶を申し上げます



コロナ禍の真ただ中、誰もが不安や心配を抱いています。外出、外泊制限、三密を避ける、マスク着用、消毒の徹底など職員だけでなく利用者さんや、ご家族にまで不自由を強いています。施設内にウイルスを持ち込まない、持ち出さないを原則として対策を講じています。予断を許しません。そんな中、少しでも幸せ感を皆さんに思っていただけよう努力して参ります。寒さが増すこれから、まだまだウイルスの猛威が続きそうです。また今年も介護報酬の改正もあります。安心、安全な施設を目指し皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

社会福祉法人 栄光会

特別養護老人ホーム ロイヤルの園
(埼玉県所沢市)
施設長 高野澤 一夫

新年明けましておめでとうございます

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、医療介護の体制もひっ迫し、職員もご利用者も何か落ち着かない気の抜けない一年だった事だと思います。本来であれば東京2020オリンピックが開催され、日本選手の活躍に感動を受けていたはずでした。日常生活全ての事が新型コロナウイルスによって狂わされた気がします。本年度は、職員の安全・安心を最優先目標と考え、感染予防に全力を尽くし職員が一丸となって頑張れるよう、職場の環境づくりを大切にします。これからは、皆様方のより一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム さいたまロイヤルの園
(埼玉県さいたま市)
施設長 深松 之雄

新春に思う



新春の幕開けにあたり、謹んでお慶びを申し上げます。昨年の今ごろは、歴史を変える感染症のまん延が目前にあるなどとは思ってもいませんでした。誰もが環境の激変に苦労を重ねた年だったのではないのでしょうか。我が家ではこの正月にも影響がありました。地方の学生寮にいる娘は『帰省禁止令』が出され、冬休みも年越しのおせち料理なのにいざさか残念です。さて今年はどうなるのでしょうか...気にしだすと心配が尽きない幕明けですが、期待と希望を持って新年に臨みたいと思います。難しい講釈はそれとして、会いたい人と好きな時に会えるという日常が早く回復できるようお願いいたします。

特別養護老人ホーム かわぐちロイヤルの園
(埼玉県川口市)
施設長 鈴木 一登

明けましておめでとうございます



昨年は新型コロナウイルスの猛威に翻弄され、感染防止のため外出自粛やマスク着用、ソーシャルディスタンスの徹底など生活様式は大きく変化し、「相手への思いやり」や「人とのつながり」を今まで以上に目を向けるようになりました。また、旅行や外食、ショッピングなど生活にも支障が生じており、当たり前の日常のありがたみを改めて感じています。さて、中国儒教の易経では、寒い冬の後には、必ず暖かい春が来るように、苦難の後には明るい未来が記されているという意味で「一陽来復」という言葉が記されています。来る明るい一年を願ひ「思いやり」と「感謝」の気持ちを大切にしながら日々を過ごしたいと思ひます。

特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園
(埼玉県坂戸市)
施設長 齋藤 悦子

新年、あけましておめでとうございます



新しい年になる頃、何かが変わるだろうか。そんな思いで一昨日一日を地味に過ごした昨年でした。ただ、毎日が無事に過ぎることを願い、仕事をします。ご入居者の体調に変わりはないだろうか。職員は皆、元気だろうか。心配と不安の多い一年でした。ご入居者にとっても我慢の多い一年だったと思います。ご家族に自由に会えない寂しさを、職員は優しく包むことができたでしょうか。今年はどうなるのでしょうか。「今までとは違う楽しみを見つけよう。元気を作り出そう！」これが今年のさかどロイヤルの園の抱負です。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

特別養護老人ホーム なみきロイヤルの園
(埼玉県所沢市)
施設長 鈴木 亮右

収穫の年に目指すもの



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこと、お慶び申し上げます。開設から3年目を迎える今年も、飛躍・変革の年と位置付け、今までコツコツと積み上げてきたものが、眼に見える成果として現れる勝負の一年です。職員一人ひとりが専門職としてのプライドとやりがいを持って目指してきたもの、楽しく笑顔を絶えない空間が実現できるよう、全力で取り組んでまいります。今年も、ソングルにご入居者とともに職員が楽しい施設を合言葉に、介護全体の質を向上するための研修計画を充実させるとともに、行事やレクリエーションなど様々な企画を一緒に楽しんでまいります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

ケアハウス ロイヤルの園
(埼玉県所沢市)
施設長 下村 崇

新年のご挨拶



皆さま、新年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症により、新しい生活様式が求められることとなり、マスクの着用や手指消毒を頻繁に行うなど、1年前と比べて日常生活が大きく変化しました。この流れは早々に変わるものではなく、ワクチン接種が可能となっても、治療薬の開発や治療方法が確立されるまで安心できる状況にはならないものと思われま。ケアハウスは自立生活が可能な高齢者が生活をする施設ですので、ご入居者が日用品や衣類の購入、定期的な病院受診等の外出が必要となる以上、受付での検温や手指消毒を徹底する以外に防衛策がありません。グループの関連施設の皆さまにはご心配等をお掛け致しますが、今後ともご指導をいただければ幸いです。最後に、皆さま方におかれまして、本年が良い一年になりますことをご祈念申し上げます。

